（様式B）

令和6年　　月　　日

令和６年度「令和の里海づくり」 モデル事業

応募書類様式

*※本様式を使用し、公募要領に示された記載項目を網羅するよう作成ください。分量制限はありませんので、適宜枠の大きさを変更して記入してください。*

|  |  |
| --- | --- |
| 団体名 |  |
| モデル事業名 |  |

**1. 応募団体について**

・「里海づくり」及びそれ以外の活動も含め、応募団体の活動概要（企業であれば事業概要等）を記載してください。

|  |
| --- |
|  |

**2. 目指すべき姿・現状と課題**

・対象地域の気候や環境条件、地域文化や習慣、周辺住民の関心度等、里海づくりを推し進める上でポイントとなる背景を記載してください。

|  |
| --- |
|  |

・応募団体又は対象地域における地方公共団体、教育機関、企業、環境保全団体など地域づくりの関係者による里海づくりに対する取組実績及び取組動向を記載してください。

|  |
| --- |
|  |

・対象地域における藻場・干潟等の保全・再生等および地域資源の利活用について、今後５年程度を目安として、目指すべき里海の将来像を想定し記載してください。

|  |
| --- |
|  |

・地域づくりを取り巻く背景、各団体等の動向、「里海」の将来像及び取組実績を踏まえ、好循環の形成に向け今後解決すべき主な課題及びモデル事業の実施目的を記載してください。

|  |
| --- |
|  |

**3. 事業実施計画**

・事業を実施する地域（海域・沿岸域）を記載してください。

|  |
| --- |
|  |

・2.に記載した背景、将来像、取組実績及び今後解決すべき課題を踏まえ、令和６年度に取り組む事業計画を取組項目別に具体的に記載してください。その際、取組みの実施主体、実施内容、スケジュール、年度内の達成目標を記載してください。

　※本公募にもとづき請負契約の対象となるモデル事業の範囲が、令和６年度に取り組む上記事業の一部である場合には、その範囲を明示すること。

|  |
| --- |
|  |

・藻場・干潟等の保全等の実施内容について、実施プロセス等、可能な限り詳細に記載してください。

|  |
| --- |
|  |

・2.で挙げた各課題について、モデル事業の個々の取組み又は事業全体が、どのように課題を解決し好循環の形成に資するのかストーリーを記載してください。

|  |
| --- |
|  |

・モデル事業について、自然共生サイトへの認定を目指す事業、瀬戸内海環境保全特別措置法に基づく自然海浜保全地区の新規指定や活性化を目指す事業、カーボンクレジットへの認定等を予定している場合は、認定等に向けた現在の検討状況や今後の計画等をお示しください（別紙可）。

|  |
| --- |
|  |

・中長期（３年～５年程度）に至る年次計画があれば、記載してください。

|  |
| --- |
|  |

**4. モデル事業実施体制と今後の連携イメージ**

・図表などを用いて、モデル事業実施体制を各主体の概要や役割と共に記載してください。

|  |
| --- |
|  |

・今後想定されている多様な主体の連携体制があれば、イメージを記載してください。併せて、各主体の概要や役割、連携に向けた調整状況、今後の連携方策について記載してください。

|  |
| --- |
|  |

・地方公共団体との連携状況（連携の有無、連携している場合は具体内容）について、記載してください。　※地方公共団体との連携が明らかに不要と思われる場合は記載不要です。

|  |
| --- |
|  |

・事業実施にあたり国・地方公共団体等から助成金・補助金等の支援を受けている場合は、その名称・期間・実施内容の概略等を記載してください。

|  |
| --- |
|  |

**5. 支出計画**

・本公募によるモデル事業の支出計画について、それぞれの取組毎に具体的な内訳・積算を記載してください。なお、人件費については、上限を全体事業費の3割5分以内とします。

|  |
| --- |
|  |

・モデル事業実施で外注を想定されている場合は、外注する業務内容と既に予定されている場合には外注先の名称・所在地をお示しください。

|  |
| --- |
|  |

以上